

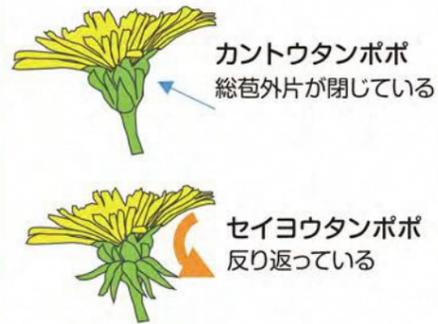
早春の花を楽しもう!

早春は黄色の花が楽しめる

早春には菜の花やタンポポなど、黄色い花を多く見ることができます。理由の一つとして、早春に花粉を運んでくれるアブやハエにとって一番目につきやすい色だからと言われています。皆さんも春を感じさせてくれる草花を探してみましょう!

01 カントウタンポポ

市内で見られる在来種のタンポポ。現在、市街地で見られるのはほとんどが外来種であるセイヨウタンポポ。歯がライオンの歯のようにギザギザしていることが英名「ダンデライオン」の由来。



02 ジシバリ

日当たりの良いところに生育する多年草。長い茎を地面を這うように伸ばし、節々から根を出す姿が地を縛るように見えることが名の由来。葉は小さく円形。



03 オオジシバリ

日当たりが良く、やや湿り気のあるところに群生する。花はジシバリより大きい。葉は大きくへら形。



04 ミツバツチグリ

日当たりの良いところに群生する多年草。小葉は3枚。



05 ヘビイチゴ

蛇が出そうな所に生え、蛇が食べそうな実をつけることが名の由来。



06 コウゾリナ

茎や葉のザラザラした毛をカミノリに見立て剃刀菜(かみそりな)と名づけられた。



樹木でも見つけてみよう!



よこはまの森

ニュース
レター

No.112

横浜市環境創造局みどりアップ推進課 〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
tel045-671-2624 fax045-224-6627

よこはまの森ニュースレターHP



横浜みどりアップ計画



森づくりボランティア 開催報告

森づくりに関心のある「森づくりボランティア」の皆さんと上矢部ふれあいの樹林、池辺市民の森で森づくりを体験しました。

池辺市民の森

日時: 令和3年12月12日 9:00~12:00
場所: 池辺市民の森 (横浜市都筑区)
参加者: ボランティア11名
作業: 樹林地の下刈り・常緑樹の除伐、竹林の間伐



参加者の声

いい汗かけて良かったです。いろいろな作業の
手順の方法を覚えていきたいです。作業手順等
ていねいに説明いただき作業しやすかったです。

上矢部市民の森

日時: 令和3年11月28日 9:00~12:00
場所: 上矢部ふれあいの樹林 (横浜市戸塚区)
参加者: ボランティア15名
作業: ロープを用いた竹の間伐



参加者の声

ロープを使って倒すことは初めてだったので体験
できて良かったです。3人組で役割分担がある作
業も何かしらできることがあり、楽しかったです。

森づくり個人ボランティア 登録しませんか?

現在 167人の方に登録いただいています。

登録いただくと上記の森づくり体験会のほか、次ページで
しょうかいされているような森づくりに関する研修のご案内
がお手元に届きます。ご友人も誘っていただいで森づくりに
関する知識・技術向上、森づくり体験の機会や交流の場として
登録してみませんか。

森づくり体験会 受け入れ団体募集

「体験会」の開催により森づくりに関心のあるボラン
ティアと接点生まれ、多くの方に活動を知っていただ
く機会にもなります。

体験会の開催にあたっては、活動内容の調整など個別
に打合せさせていただきますので、ボランティアの受け
入れをご検討いただける団体の方は、横浜市までご連絡
ください。



森づくりボランティア向け 道具の使い方研修 実施報告

令和3年11月27日(土) 環境活動支援センター



カマやノコギリ、剪定バサミ等、森づくり活動に必要な道具の正しい使い方について、実習形式で理解を深めました。



point 01 まずはみんなで準備運動

森づくり活動は体力勝負！
ケガをしないよう、
全身をしっかり伸ばします。
装備や道具の確認も、忘れずに。

point
01

point

02 剪定バサミの 使い方を学びます。

繊維の方向に沿って斜めに刃を入れる、
枝を曲げて張力を利用し切断する等、
安全で効率のよい方法を実践！



point 03 KY (危険予知) 活動を行 い森の中へ…

「この現場には、この作業には、どんな危険があるかな？」現場環境、作業手順等の観点から起こりうる危険を想像し、気付いたことを共有します。危険な要素を認識・排除することで、事故を未然に防ぎましょう。

point
03

point
04

ノコギリを用いた 剪定に挑戦！

ノコギリを入れるポイントの選び方、
樹皮の裂けを防ぐための手順、切り口
の処理等にトライ！キレイに切れると
気持ちいい!!



point 05 草地に移動し、 カマによる草刈の実習

手首のスナップを利かせ、刃の背を地
面に打ち付けるようにし、草を払いあ
げるように刈り進めます。
「正しいやり方だと、こんなに早く刈
れるものなんですね。」という声も。

point
05

point
06

最後は、道具の手入れ

まずはお湯で樹液などを落とし、その後、
油等を塗って、錆止め処理をします。
カマの保護には、手ぬぐいなどの布切れが
オススメ。刈刃に巻き付けて、安全な状態
で保管しましょう。



参加者の声

- ・太めの枝まで簡単に切れるようになった。やっていると、とにかく楽しかった。
- ・正しい使い方の説明の後に使うことができたため、気持ちよく作業でき、効果が見えた。
- ・自己流の(使い方の)間違いを正すことができた。
- ・道具の手入れについて、もっと学びたい。etc…



◎御参加いただいた皆様、ありがとうございました！